

【2017年度公開シンポジウム】

日本の中の 朝鮮文化、 再発見

2018年 1月27日(土)

時間 14:00~17:30

会場 成蹊大学4号館ホール

アクセス 吉祥寺駅下車、北口バスのりば①・②番より
「成蹊学園前」下車 関東バスで約5分

入場無料・申し込み不要 / 定員 300名

<挨拶>

「これからの韓日文化交流を考える」

金 現煥 (駐日韓国大使館 韓国文化院 院長)

<シンポジスト>

「古代史のなかの朝鮮文化」

井上 満郎 (京都市歴史資料館館長・高麗美術館館長)

「ひとつの文化圏としての北九州～朝鮮半島南部地域」

金 政起 (韓国外国語大学名誉教授、『美の国 朝鮮』他)

「日本の中の韓国渡来文化」

藤本 巧 (写真家、『韓(から)くに、風と人の記録』(鶴見俊輔・司馬遼太郎らと共著) 他)

「柳宗悦に学ぶー朝鮮文化への眼差し」

杉山 享司 (日本民藝館 学芸部長)

<コメンテーター>

有富 純也 (成蹊大学文学部准教授) **奥野 昌宏** (成蹊大学名誉教授)

<司会>

中江 桂子 (成蹊大学アジア太平洋研究センター所長・文学部教授)



成蹊大学

アジア太平洋研究センター TEL: 0422-37-3549

東京都武蔵野市吉祥寺北町 3-3-1 www.seikei.ac.jp/university/caps

<後援> 駐日韓国大使館 韓国文化院 / 公益財団法人日本民藝館